

(様式 2)

令和 5 年 5 月 1 0 日

女性の就農環境改善計画

(令和 5 年度女性の就農環境改善支援事業)

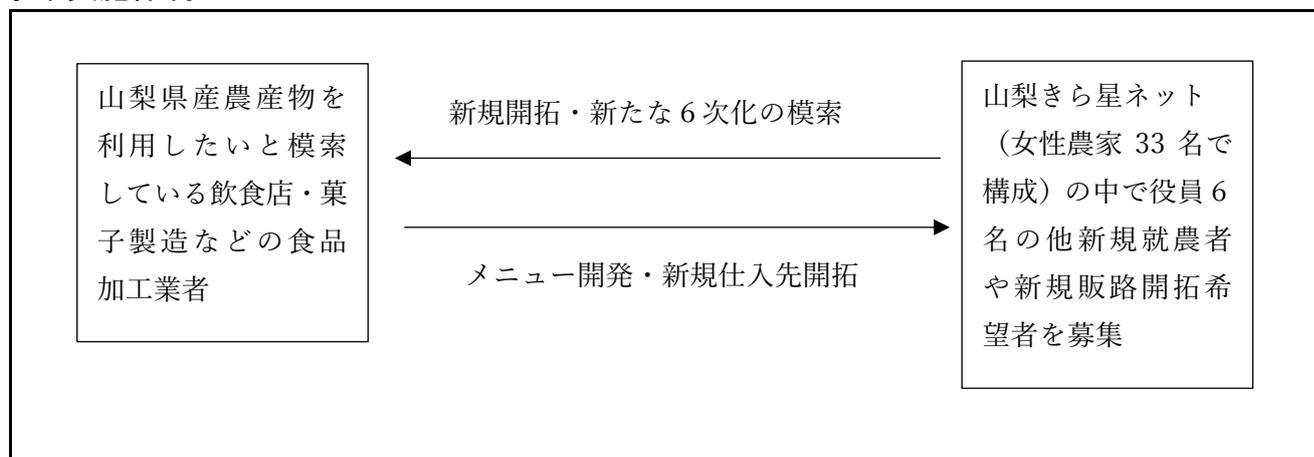
実施するメニュー (該当に○)	第 4 の (1) (施設等確保の取組)	
	第 4 の (2) (グループの新たな取組)	○

1 地域取組主体の概要

名称	山梨きら星ネット	
所在地	山梨県南アルプス市飯野 3 4 1 2	
代表者	齊藤真知子	
主な組織の事業内容 (注)	<ul style="list-style-type: none">・ 農業や農業経営における研鑽を目的とした県内外の視察研修・講演会・技能講習会の企画・ 地元に向けた農産物の普及 (農業まつり出展・親子ほうとう作り教室開催ほか)	女性農業者の人数 : 3 3 名

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制



(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

(1) 地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

<p>【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ流行や物価高騰などによる減収など所属している会員の経営状態が著しく変化していく中で市場出荷以外の新規販路開拓の必要性が出てきた。 ・6次化について検討に繋がる講習会や視察研修など行ってきたが、設備投資・繁忙期の加工要員の確保など実際に取組むための課題が多くなかなか着手できない農家が多数いる。 ・農家の娘や嫁と行った立場から最近では新規就農移住する女性が増えてきたので販路開拓を含めた支援が必要になってきている。 ・飲食店や製菓製造業者から農産物の紹介など求められることが多々あり、個別に対応してきたが農家と対面する機会が乏しくなかなか商品化にまで至らないのが現状となっている。 <p>【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】</p> <p>【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就農支援の中で当団体が提供できる情報があるが、その中でも販路支援に繋がるものが乏しい。

(注) (2)、(3)の取組に係る具体的な課題を記載する。

(2) 女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画（実績）

確保する施設等の区分	①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他							
	区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業 者(注2) の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
計								

(注1) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

(注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された者を含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事の者とする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。（3）において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画（実績）

区分番号 (注1)	時期	内容	実施回数	参加する 女性農業者の人数	事業費 (千円)		備考
						国庫補助金	
取組区分 ④商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他							
⑥	6月	女性農家と飲食加工業者を対象にしたマッチング会	1	12	290,560	290,560	
④	7月 ～ 12月	試作品づくり (10社×1品目)	10	12	200,000	200,000	
計			11	24	490,560	490,560	

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開
⑥	<p>(農業生産者が見込める成果) 農家が自ら生産している農産物のPRが出来、新規の販路に繋がる。 既存の生産物以外の需要がある農産物の情報を得られ、今後の農業経営に役立つ</p> <p>(飲食加工業者に見込める成果) 生産者と直接繋がる機会を得る事で山梨県産の農産物「何があるのか、何が出来るのか」などの見識を広めることが出来る。</p>

	市場を挟まない取引を積極的に行うことで材料のコストが削減でき、鮮度の良い農産物の調達ができる。
④	(農業生産者が見込める成果) 6次化に進めない課題(設備・人員・販路)がノウハウを持つ専門業者との販売・委託など分業を模索する機会に繋がる。 (飲食加工業者に見込める成果) 山梨県産を取り入れた商品・サービスを提供していることがPRできるので県外の観光客やインバウンドなどの客層もターゲットになる。

4 本事業を活用した取組計画(注)

時期	取組内容・回数	備考
通年	【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組(既存の取組を含む)】 ・昨年度からSNSで団体の活動内容や今後の予定について積極的に発信している。	【目標】 SNSフォロー500名 豊橋市への視察 農業まつりにおけるコラボ商品 提供数7品
6月23日	・マッチング会の開催	
10月中旬	・農業まつりに出店し、県内企業や学校と生産者の野菜の商品の提供を行い、相互のPRに繋げる (昨年は地元の職業訓練校のパンと野菜・チーズを合わせたパニーニの販売)	
1月中旬	・県外への視察研修を行い、販路や生産についての新たな取組について研鑽する機会を設けている (今年度は豊橋市への視察予定)	
	【本事業を活用した取組の実施方針】 ・マッチング会の開催を通じて、生産者と飲食加工事業者の情報交換の場を作る。 ・県内の農産物を使った試作品づくりで加工する側や消費者の反応をフィードバックしてもらう。 【具体的に実施する取組内容】 ・マッチング会の開催 【農業生産者】エントリーする人には生産物の分かるFPCシートを作成してもらい、マッチング会にも出席して意見交換してもらう。 【飲食加工事業者】	

	<p>エントリーページでマッチング会への参加申し込みをしてもらいマッチング会参加して頂く。</p> <p>・試作品づくり</p> <p>【飲食加工事業者】</p> <p>マッチング会後に各生産物の出荷時期に合わせて試作品づくり、試験販売を行ってもらい、顧客の評価や使用した農産物の評価や感想などをWEBの専用ページにフィードバックしてもらう。</p> <p>【農業生産者】</p> <p>飲食加工業者からのフィードバックのデータを元に反省会を実施し、今後の農業経営の検討を図る。</p>	
--	---	--

(注) 3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標 (注)

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数 (注)	事業実施年度	3人
	事業実施翌年度	5人
	合計	8人
(女性農業者の新規確保人数の内訳) 自営農業就業者 4人、雇用就農者 人、 アルバイト等 4人		

(注) 事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

(参考)

上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画 (第4の(1)「施設等確保の取組」のみ記載)
【事業実施年度】 (取組予定業務) (採用時期) (人数)
【事業実施翌年度】 (取組予定業務) (採用時期) (人数)

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。